

令和元年9月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
1	吉永 浩	バーデハウスの今後の運営について	赤字経営が続くバーデハウスの現状と今後の運営の方向性について町長の見解を伺う。	町長	バーデハウス久米島の運営につきましては、開館以降実質的な赤字経営が続いている状況にありますが、株主出資金の運用、借入金、指定管理料の追加等により運営している現状です。また、開館から15年が経過し、施設や設備の老朽化が著しく、町として修繕等の対応を行っておりますが、運営に苦慮しているのが実情です。今後の運営につきましては、指定管理先である株式会社オーランドの経営改善の検討や民間企業への指定管理移管等、総合的に検討してまいります。	商工観光課
2		行政と地域との意見交換会の開催について	今年6月、「第2回久米島町議会と町民との意見交換会」を行った。100名の町民が集まり様々な意見や要望がでた。地域が議会や行政に対する強い思いがあるとわかった。地域住民と町長が意見交換を行う行政懇談会開催について日程調整は行ったか。	町長	行政懇談会の開催につきましては、本年中に開催できよう日程調整を行っております。	総務課
3		久米島町学校給食のアレルギー除去対応について	1、現在町内公立学校におけるアレルギー対応が必要な児童はどれくらいいるか。 2、これから給食センターの建て替えの計画が進むと思う。子育て支援の観点から、新たな給食センター建て替えに合わせ、アレルギー除去対応給食の仕組みが作れないか。	教育長	学校給食センターでのアレルギー除去食、代替食対応児童は小学校4人、中学校0人、計4人への対応となっています。  学校給食アレルギー除去食・代替食提供は平成19年12月17日から対象児童2名で対応し始めました。新たな学校給食センターでは、アレルギー専用調理スペースを設けて、より衛生的で安心安全なアレルギー除去食・代替食の提供が可能だと考えます。	給食センター

令和元年9月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
4	12 翁長 学	県道の歩道整備について	真我里から比嘉の間に、まだ歩道の整備がなされていない部分がある。仲里小学校、球美中学校の通学路になっている。安全確保の為に、整備する必要があるか。	町長	<p>県道久米島空港真泊線の真我里から比嘉区間における歩道未整備箇所については、歩行者の危険が伴うことから、昨年度、本町において地権者に対し協力要請を行ったところであります。地権者からも協力いただける意向が確認できましたので、沖縄県に対し整備に向けた取り組みを求めたところであります。</p> <p>沖縄県においても地権者の意向が確認できたことから、今年度、設計業務を発注したとの回答がありました。</p>	建設課
5		廃プラの回収について	現在、廃プラの回収が、1ヶ月に1回行われている。本島に移動し処理していて、運搬経費、処理経費がかかる。本町で施設を作り、処理できないか。他村では、自前で処理している所がある。	町長	<p>現在、南大東村と北大東村で、小型焼却炉を導入し処理を行っております。環境保全課と調整し次年度県のモデル事業として、離島廃棄物適正処理促進事業で導入出来るよう要望をしております。</p>	産業振興課

令和元年9月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
6	盛本 實	地域産業を支える道路の整備について	町道鳥島清水線、飛行場城跡線は町の産業基盤及び生活基盤を支える道路として極めて重要な道路だと思われるが、道路の一部が未整備のため利用価値が半減しているのが実情である。町として同路線の必要性、重要性をどの様に認識しているのか、そして今後の整備についてどの様に考えているのか伺う。	町長	<p>鳥島清水線については、県道久米島一周線の整備計画区間となっておりますので、県における整備計画について確認等を行いながら、町事業としての可能性についても調整してまいりたいと考えております。</p> <p>飛行場城跡線の未整備区間の用地につきましては、継続的に法定相続人への電話連絡や自宅訪問を行っておりますが連絡が取れていない状況にあります。</p> <p>両路線については、本町においても安全かつ円滑な交通の確保を図るため、整備が必要な路線だと考えておりますので、地権者の意向や相続等に関する状況を確認しながら、引き続き、沖縄県と調整を図りながら事業化に向けて取り組みたいと考えております。</p>	建設課
7		公共施設等総合管理計画について	<p>本町においては数多くの公共施設がありますが、そのほとんどが経年劣化や塩害劣化等により、年々ランニングコストがかさんできていると思います。</p> <p>今後においても、公共施設の持つ意義や目的を達成のためにはランニングコストに加え長寿命化工事や建て替え（更新）工事などが余儀なくされ莫大な予算が必要になると思われますが、町の財政計画との整合性についてどのような状況なのか伺う。</p>	町長	<p>公共施設等の全体を把握し、長期的な視点に立って総合的かつ計画的な管理を行うため、平成28年度に「久米島町公共施設等総合管理計画」を策定しております。策定後は、「公共施設マネジメント委員会」を立ち上げており、基本的な方針について協議しております。</p> <p>今後、維持管理・更新等に係る経費試算を行った上で財政計画に反映させるとともに中長期的な取り組みで財政負担を軽減してまいります。</p>	企画財政課

令和元年9月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
8	平良 弘光	航空運賃の割引について	冠婚葬祭に伴う割引で特に甲慰割引制度の導入に向けて検討、要請する必要があるのではないか。	町長	航空運賃の割引については、現行割引の拡充に継続的に取り組んでいるところです。甲慰割引につきましては、これまでの県への拡充要請や意見交換を踏まえますと厳しいと考えますが、運賃低減の拡充に取り組んでまいります。	商工観光課
9		タチジャミ公園の整備について	以前の一般質問で県と調整をするとの答弁があったが、県の考えはどうなっているか。	町長	沖縄県自然保護課と久米島町環境保全課と整備へ向けての調整を行っています。沖縄県としては単独事業の為予算の範囲において、実施の要件を満たせば進めたい考えであります。	環境保全課
10		中学校運動場の整備について	久米島西中学校、球美中学校の運動場の整備計画はあるのか。	教育長	久米島西中学校・球美中学校の運動場整備につきましては、現在、整備計画はありませんが、PTA作業や学校側による整備にも限界があるのも承知しております。本格的なグラウンド整備となると、多額の費用がかかる事から、耐震化対策を初めとする緊急を要する他事業との優先順位をつけて検討して参ります。	教育課

令和元年9月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
11	平良 弘光	高齢者の見守りについて	全国的に異常気象による高温が続き高齢者が熱中症で救急搬送されるケースが多くなっている。 身寄りのない高齢者等に対して、本町の取り組みは。	町長	現在、身寄りのない高齢者等に対しての支援として、配食サービスによる安否確認や久米島町社会福祉協議会と連携して、気になる方への訪問を実施しています。また、介護保険サービスを利用している方へは、地域包括支援センター職員や町内の介護支援専門員等により当該高齢者やその家族に対して、聞き取り調査を実施し、適切な介護保険サービスへ繋げています。町内の高齢化率が約30%で、今後も増加する見込みから、制度に掛からない高齢者への支援については、地域住民の協力を得ながら限られた資源を最大限に活用して、見守りネットワークを構築する必要がありますので、今後とも関係機関と連携を図りながら進めてまいります。	福祉課
12	棚原 哲也	子育てしやすい環境について	子育てしやすい島づくりをうたっていると思いますが、それに対し町が具体的に取り組んでいることは。	町長	現在、本町が取り組んでいる子育て支援につきましては、そらなみ保育園内に子育て支援センター・役場庁舎内にファミリー・サポート・センターがあります。次年度に学童保育を行う施設の整備に取り組んでいます。	福祉課

令和元年9月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
13	棚原 哲也	奥武島及びイーフビーチ周辺海域の潮流調査について	奥武島の西側海岸の大きく変貌している砂州の保全対策と島内唯一の海水浴場であるイーフビーチの保全に早急に取り組む必要があると思うが、取り組み方針は。	町長	海流調査については、当該海域が仲里漁港区域に指定されていることから、調査の実施については沖縄県に対し要請を行なっております。 調査の実施について沖縄県に確認したところ、平成29年度に水域調査を実施した結果、奥武島の南側、泊地区から銭田地区航路に砂が堆積しているとの回答がありました。 海岸管理は、沖縄県となっておりますので保全対策について、県に相談しているところであります。	・建設課 ・産業振興課
14		観光地の安全対策について	国の天然記念物に指定されている奥武島の豊石側面の階段式護岸に手すり及び安全柵を。	町長	豊石階段式護岸への安全対策につきましては、これまでの議会においてご要望いただいておりますが、現状と致しましては、設置可能な工作物を県へ相談し、設置工作物の検討を行っております。予算確保に努め、引き続き取り組んでまいります。	商工観光課
15	喜久村 等	EM菌について	本町がEM菌を培養し、各字に配布して、町民が自由に使用できる形で。 EM菌の使い方によっては、色々な効果がでてくると同時に町の活性化にもなる。 町の考え方、又、計画はないか伺う。	町長	EM菌で町の活性化の計画は現在ございません。しかし、EM菌は各種分野で幅広く利活用されております。今後関係課でどのように活用し、町の活性化につながるか情報交換をしてまいります。	・環境保全課 ・産業振興課

令和元年9月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
16	喜久村 等	本庄池について	本庄池の工事は、完成したのか。現状について、又、今後の計画について伺う。	町長	本庄池は、県営ため池等整備事業により地すべり対策など、防災の観点から堤体等の本体工事が完了しております。 本庄池の今後の利用計画につきましては、今年度、本町が譲渡を受ける予定となっておりますので、町において受益地域との調整を図ってまいりたいと考えております。	建設課
17	10 玉城 安雄	認定こども園について	過去の議会や、特別委員会でも同様な質問をし令和4年度を目標に中央保育所から認定こども園に移行するとの答弁であった。その後、移行の時期がずれるとの話もあったが現在どのような状況か伺う。	町長	認定こども園の進捗状況につきましては、昨年度、基本計画の策定を終え、今年度は、子ども子育て会議において配置場所決定後、基本設計を実施し令和4年度開所に向けて取り組んでいます。	福祉課
18		第2次観光振興計画について	第2次観光振興計画の実現のため事業計画を早期に立案し、進めていく必要があると考えるが当局の見解を伺う。	町長	第2次久米島町観光振興基本計画の実施につきましては、計画策定から引き継ぐ「久米島町観光振興委員会」「観光振興基本計画推進ワーキング」を組織し、管理・推進していくところです。今後、事業計画の立案、事業を実施し観光振興計画の推進、観光振興に取り組んでまいります。	商工観光課

令和元年9月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
19	10 圧城 安雄	学校教育の充実について	<p>1、学力向上については、各小中学校に基礎学力向上学習支援員を配置し基礎学力の定着を図っているが、今年度4月に実施され、先月その結果が公表された全国学力、学習調査において、国、県平均と比較し、本町の結果はどのようなになっているか伺う。</p> <p>2、球美中学校のグラウンドの整備について伺う。同中学校のグラウンドについては、昭和47年ごろ整備されたと記憶しているが、現状のグラウンドを見て整備の必要がないか当局の見解を伺う。</p>	教育長	<p>1．今年度4月に実施された「全国学力学習状況調査」の結果が公表されましたので、国及び県と比較した平均正答率の結果を報告します。まず、小学校国語は、全国差+4.2P、県差は同値の0Pとなっており、算数は、全国差-1.6P、県差-3Pとなっています。国語と算数を合わせた全教科総合では、県は-1.5P下回りましたが、全国は+1.3P上回っております。</p> <p>次に中学校ですが、国語は、全国差-0.8P、県差+4P、数学は、全国差+4.2P、県差+11P、英語は、全国差-7P、県差-1Pとなっております。そして全教科総合では、全国差はわずか-1.2P下回ってはおりますが、県差は+4.6P上回っており、ほぼ全国並みの学力に近づいたと考えております。</p> <p>2．球美中学校のグラウンドは、大雨時の排水不良や、所々でこぼこした部分が見受けられ整備の必要性を感じております。本格的なグラウンド整備には、多額の費用もかかることから、耐震化対策を初めとする緊急を要する他事業との優先順位を付けて検討して参ります。</p>	教育課
20		農水産物の島外海上輸送コスト軽減について	<p>県外出荷については農水産物とも輸送軽減のために助成があると聞く。久米島、沖縄本島間の輸送助成については過去にも要請しているが進展が見られない。再度当局の見解を伺う。</p>	町長	<p>久米島、沖縄本島間の輸送助成につきましては、空輸で1キログラムあたり50円。船舶で1キログラムあたり5円の助成があります。</p>	産業振興課



令和元年9月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
21	赤嶺 秀徳	バス停の整備について	<p>バス停の整備については、これまでも同僚議員から幾度となく質問がなされている。しかしながら改善の兆しが見えないのが現状である。そこで3点について伺う。</p> <p>(1)平成28年から令和元年の現在まで、何ヶ所のバス停を整備したか。</p> <p>(2)今後、何ヶ所を事業申請予定か。</p> <p>(3)久米島高校前のバス停の上屋の計画はないか。</p>	町長	<p>(1) ご質問のある期間での整備につきましては、表示板1ヶ所、ベンチ1ヶ所となっております。</p> <p>(2) 現在、県へ7ヶ所の整備要望を行っております。バス停の整備につきましては、その他要望のあるバス停間隔の見直しや運賃、タイヤとあわせ検証しており、総合的に調査・分析を行いながら、整備計画を立て取り組んでまいります。</p> <p>(3) 久米島高校前のバス停上屋につきましては、本年度より県が着手する予定となっております。</p>	商工観光課
22		防災認証登録者について	<p>久米島町の防災認証登録者について2点伺う。</p> <p>(1)資格者育成をこれまで行ったか。</p> <p>(2)久米島町の有資格者について、実態把握はしているか。</p>	町長	<p>(1)資格者育成につきましては、県内での養成講座が少ないことなどから取り組みを行っておりません。県内で研修を受けられる環境を整えば、助成制度などを検討し育成に努めていきます。</p> <p>(2)日本防災士機構に確認したところ、2名の防災士が登録されています。</p>	総務課
23		じんぶん館について	<p>じんぶん館は、久米島高校への離島留学制度を立上げ、久米島高校を存続させるために作られた寮だと思っている。そのためには寮生が満足する様な寮でなければならない。先般町と寮生との話し合いがあったと聞いている。町は寮生の要望意見に耳を傾け真摯に対応すべきである。</p> <p>町は、寮生からの要望意見にどの様に対処をし、改善するか伺う。</p>	町長	<p>去る6月に、寮生代表の寮長、副寮長と館長、班長、主任とで寮生からの要望や意見について話し合いを行いました。</p> <p>寮生が不満に感じている居住環境の改善については、意見を聞いて対処しております。</p> <p>町としては今後も寮生からの要望や意見をふまえ、より良い寮生活を送ることができるようスタッフ一丸となって改善を図ってまいります。</p>	企画財政課

令和元年9月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
24	赤嶺 秀徳	小中学校の洋式トイレについて	<p>平成30年12月7日の新聞報道によると、洋式トイレの設置が県内公立校で微増はしているものの、久米島町が市町村別で32.6パーセントと最も低いとの報道がある。3点について伺う。</p> <p>(1) 現在の設置率はどの程度か。                      (2) 学校別での設置率はいか程か。                      (3) 今年度の改修計画はあるか。</p>	教育長	<p>(1) 本町の幼稚園、小学校、中学校における洋式トイレ設置率は、現在32.6%となっております。</p> <p>(2) 学校別の校舎における設置率につきましては、清水幼稚園 66.7%、仲里幼稚園 100%、仲里小学校 13%、美崎小学校 26.3%、久米島小学校 15.8%、比屋定小学校 29.4%、大岳小学校 45.8%、清水小学校 23.1%、久米島西中学校 53.8%、球美中学校 55%となっております。</p> <p>(3) 今年度改修計画は、ありませんが、委員会としましては、洋式トイレ設置率の低い小学校を優先に必要なに応じて、財政担当課とも調整し改修して参ります。</p>	教育課
25	喜久里 猛	学生寮の増設について	<p>この問題は、先の一般質問でも取り上げたが、急を要するので、再度質問します。</p> <p>来年度の留学生を希望者全員受け入れる為には、急ぎ寮を増設する必要があるが、その対策はしているか。事業メニューはあるか。</p>	町長	<p>じんぶん館(寮)は一括交付金の特別枠を活用して建設しています。増設費用の財源として再度、一括交付金特別枠を活用することを検討しましたが再度の活用は厳しい状況です。</p> <p>増設以外の方法として従来の里親制度以外に親子留学の支援制度を創設すると同時に民間アパートオーナーなどと連携して受け入れ増に向けた環境整備を図ってまいります。</p>	企画財政課

令和元年9月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
26	喜久里 猛	サトウキビ苗、育苗施設の新設について	久米糖・未来ステーション久米島が、育苗をしているが利用者が多くなっているため、サザンプラント規模の施設が必要ではないか。又、共済事業としての補助対象を考える必要はないか。	町長	<p>現在、島内でサトウキビの一芽苗を育苗・販売しているのは、株式会社沖縄長寿苑となっております。一芽苗の需要が増えていけば、再度、球美開発も育苗・販売すると報告を受けておりますので、新たな施設の建設は計画しておりません。</p> <p>又、セーフティーネットが発動されましたら、2/3の助成がございますので、共済事業としての補助対象としては考えておりません。</p>	産業振興課
27	仲村 昌慧	給食費の無償化について	給食費の無償化については、平成29年6月定例会で「給食費については就学援助を受けている26%の児童生徒は無償となっているが、残り74%の児童生徒の給食費を無償化するには、約2千200万円の財源が必要となる。財源を恒常的に確保ができるかどうか、財政課と調整を続ける。」と答弁しているが、今の状況では給食費を完全無償化するのは大変厳しいと思う。保護者の負担を減らすために、 <ul style="list-style-type: none"> <li>中学3年間を無償化した場合</li> <li>第3子から無償化した場合</li> </ul> を試算し、どちらかを無償化することができないか、町長の見解を伺う。	町長	<p>ご質問の2つの案について試算を行いました。仮に令和2年度から令和4年度までの中学校生徒の3年間を無償化した場合、約2,891万円の試算となります。就学援助費準要保護認定児童生徒の学校給食費の援助が今後もあるものとして年平均約240万円程の3年間約720万円を差し引くと、差額約2,171万円、一年あたり約723万円の財源が必要となります。</p> <p>第3子から無償化した場合、8月現在、該当する児童生徒は84名で、3,326,400円の財源が必要となります。</p> <p>いずれにしても多額の費用が必要であること、学校給食センターの建て替え財源が喫緊の課題となっており、無償化については、学校給食システムの在り方及び財政状況も勘案して判断したいと考えています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画財政課</li> <li>・給食センター</li> </ul>

令和元年9月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
28	仲村 昌慧	大田昌秀先生の顕彰事業について	『大田昌秀先生の顕彰事業については、全県的な組織にする必要があるとの関係者の共通認識のもと、期成会準備委員会を設置し進めることで調整を進めてきたが、事業内容の方向性について関係者の合意形成に、時間がかかり未だ設置に至っていない。今年6月に3回忌を迎えるに当たり、「大田昌秀先生を語るシンポジウム」が6月22日に予定されているので、その実行委員会やシンポジウム等を通して合意形成を図りたい。』と答弁しているが、合意形成は図れたのか。今後、町として顕彰事業をどう進めていくのか伺う。	町長	6月の「大田昌秀さんを語るシンポジウム」やシンポジウム実行委員会では、時間がなく合意形成を図ることができませんでした。 引き続き関係者と意見交換を行い合意形成に努めてまいります。	総務課

令和元年9月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
29	仲村 昌慧	離島振興策について	<p>離島のニーズを把握するため、29年ぶりに行われた離島住民特別調査によると、今後、県が重点的に取り組むべき離島振興策として、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 食品、日用品など生活必需品の価格</li> <li>2 島外に出る際の交通運賃</li> <li>3 ガソリン価格の安定</li> <li>4 医療機関の利用しやすさ</li> <li>5 島内で働く人の環境</li> </ol> <p>と上位に挙げられている。この中で未だ、改善されていない件については、強力的に取り組む必要がある。改善に向けて、どう取り組むか町長の見解を伺う。</p>	町長	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 生活必需品価格等の物価に直結する物流コストの低減や支援方法を模索し、引き続き取り組んでまいります。</li> <li>2 「沖縄離島住民等交通コスト負担軽減事業」等の県からの支援制度の継続・確保に努めながら、運賃低減に繋がる環境構築に取り組んでまいります。</li> <li>3 石油製品の安定供給に向けては、沖縄本島から県内離島への輸送経費を補助することにより、離島における石油製品の本島並みの価格の安定と円滑な供給が図られ、地域住民の生活の安定に資するために実施されております。沖縄県においては国の軽減措置に関する法律が前提となっているため、国に対して働きかけることが重要かと考えております。全国離島振興協議会において「令和2年度離島振興の推進に関する要望」で国の関係機関に働きかけているところであり、県の離島振興協議会とも連携し、この制度が延長されるよう要請してまいります。</li> <li>4 本町では、「久米島町出産助成金」「久米島町難病患者等に係る渡航費助成金」「久米島町子ども医療費助成金」等の助成により医療機関の利用しやすさは改善していると考えております。</li> <li>5 働く環境の改善につきましては、現状及び課題をしっかりと把握することが優先だと考えております。商工会等の町内</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.商工観光課</li> <li>2.商工観光課</li> <li>3.企画財政課</li> <li>4.福祉課</li> <li>5.商工観光課</li> </ol>

令和元年9月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
29					経済団体と連携しながら、現状及び課題に関する状況を確認・整理し、改善策を検討し取り組んでまいります。	
30	仲村 昌慧	職員の対応について	役場職員の対応について、町民から苦情はないか。職員の対応について、町長の評価を伺う。	町長	<p>職員対応についての町民からの苦情は、直接私にあるものや、人伝いで聞く場合があります。</p> <p>町民対応については、丁寧に話を聞き誠実に対応することが大切であり、町民との信頼関係を築いていくことが重要でありますので、苦情があれば適切な指導を行ってまいります。</p>	総務課
31		囲碁教室について	<p>今年、久米島老人クラブ連合会が、沖縄県老人クラブ連合会の囲碁大会において見事、団体優勝を果たしている。優勝メンバーの一人の方が、子供たちを中心に、囲碁を教えたいということで、6月7日に教育委員会に相談したが、未だ解答がない。</p> <p>再度、囲碁教室を開設することができないか伺う。</p>	教育長	<p>本町老人クラブ連合会の皆さんが、「県老連囲碁大会」において見事団体優勝を飾ったことは、町民として大変喜ばしく、また、子どもたちへの指導を希望されていることには、大変有り難く思っております。</p> <p>しかしながら、子どもたちは一般的に、囲碁というゲームに関心が薄いことと、オセロなどと違ってルールがわかりにくく、時間がかかるということ、教育課程の中には取り入れにくい面があるのではと感じております。</p> <p>そこで、教育課程外の放課後に、各小学校で実施している「放課後子ども教室」や中学校の課外活動等で実施できないかについて、各小中学校に提案をしております。また、社会教育班が担当する文化事業等の中で、子どもを対象とした「囲碁教室」を開設することができないか、今後課内で検討して参ります。</p>	教育課

令和元年9月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
32	仲村 昌慧	ショウキズイセンについて	<p>ショウキズイセンに関する町の取り組みを伺う。</p> <p>現在、苗の増殖を行っているか。ショウキズイセン群落の規模拡大についての考え方を伺う。</p> <p>今後、ショウキズイセンの花祭りを開催する考えはないか。</p>	町長	<p>苗の増殖については飛行場線の松並木が生育がいいので、そこで行っています。</p> <p>引き続きショウキズイセン群落の規模拡大を飛行場線の松並木を中心に規模拡大を行っていきます。</p> <p>花祭りの実施につきましては、関係機関と協議をいたします。</p>	環境保全課
33		合併について	<p>旧仲里村と旧具志川村が合併して、17年になるが、合併の効果として具体的にどういうものが挙げられるか伺う。</p>	町長	<p>合併の効果としては、広域的な視点に立った効果的なまちづくりの展開や行政サービスの維持・向上、行財政の効率化と財政基盤の強化などが考えられます。</p> <p>具体的には、プロ野球キャンプ誘致、斎場建設及び離島留学制度等が合併による効果だと考えております。</p>	総務課